

全国に広がる弊社営業ネットワークを活かして、日本各地の商品をご紹介します！

ご当地商品情報



周年記念を盛り上げる、
駅ナカ限定の缶ビールが大好評！

2015年に北陸新幹線が開通して以来、石川県に訪れる観光客は急増し、金沢駅構内の土産店は連日賑わっています。そんな中、農業法人有限会社わくわく手づくりファーム川北様が、北陸新幹線開通2周年を記念した金沢駅限定オリジナル缶ビールを販売。わくわく手づくりファーム川北様では、地元の休耕田を利用したビール麦や豆類の栽培を推進し、地元で収穫した農作物から地ビールを造っています。今回の缶ビールは石川県産のハト麦を使用しており、華やかな香ばしさがあります。この特徴を生かした缶のデザインと、3本入りの汎用ケースを弊社が制作しました。

この商品のポイントは、①2周年記念の駅ナカ限定土産品で観光客向けであること、②ターゲットが若い女性であること。この2つのポイントから、金沢駅のシンボル「鼓門」と、郷土品「加賀八幡起り」をモチーフにした可愛い表情のキャラクターで、ポップなデザインにしました。その結果、普段ビールを買わない若い女性も「可愛い」と手に取る人が多いようです。また、



▲ 駅ナカ限定土産品「金沢駅ビール」

他のビールと差別化した珍しいデザインであるため、写真を撮ってSNS「Instagram（インスタグラム）」にアップする人も。貴社でもSNSへの投稿を促すような話題になる商品で、新たな購買層を狙ってみませんか？

弊社では、周年記念に向けたオリジナル商品の企画や販売促進を、継続してお手伝いさせていただきます。合わせて、お客様のニーズに合わせたさまざまな包材の企画制作をいたします。担当営業までお気軽にご相談ください。

弊社の企画スタッフがお届けする、最新セールスプロモーション情報！

2015年の「ユーキャン新語・流行語大賞」トップ10にノミネートされた小型無人航空機「ドローン」。オスのミツバチという意味の「Drone」が語源で、軍事利用目的から開発が始まりました。現在では、民間企業での活用が進み、農薬の散布や災害調査、空撮、配達などさまざまな場面でドローンが活躍しています。高性能なものでは、飛行中リアルタイムで地形をスキャンし、自動的に農作物からの高さや距離を維持することで、最適な量の農薬を散布することもできるそうです。宅配サービスの一例では、注文してから10分程度で家まで届けてくれるものも開発が進んでおり、まさにドローンは空の産業革命といえるでしょう。

ドローンを使うことのメリットとしては、①GPS搭載、②プログラムすれば操作不要、③一般の航空機と比べて低コスト、④持ち運びが容易、⑤低空・接近撮影が可能、⑥小スペースでも離着陸できることなどがあげられます。現状でのデメリットとしては、①天候に左右されやすい、②長時間の飛行に不向き、③遠隔操作なの

で精密作業が苦手なことです。

弊社では、このドローンを使ってさまざまな撮影を行っています。例えば、街を上空から写して建物や地形の面白さを伝えたり、花火を上から撮影して夜景と合わせて写真を撮るなど、目的に合わせて新しい視線での撮影ができます。ありふれた写真ではなく、今まで見たこともないような視点で撮影してみませんか？ぜひお声かけください。

sakefan World地域紹介ページにて、ドローンで撮影した映像をご覧いただけます。



※ドローン使用の際には、地域に応じた許可が必要です。

SP情報



いつもと違う視点で新しい表現を！
ドローンを使った空撮のご紹介

「高桑販促アイディア通信」をWebでご覧いただけます！
<http://idea-takakuwa.wave.jp/>

過去の記事が
読める！

地域の情報が
知れる！

年間販促情報が
分かる！

アイディア通信の更新をメルマガでお知らせしています。購読のご希望や
その他のお問い合わせは弊社担当営業または下記連絡先までお気軽にどうぞ！

高桑美術印刷株式会社営業統括部 TEL (076)277-8660/FAX (076)277-3466